

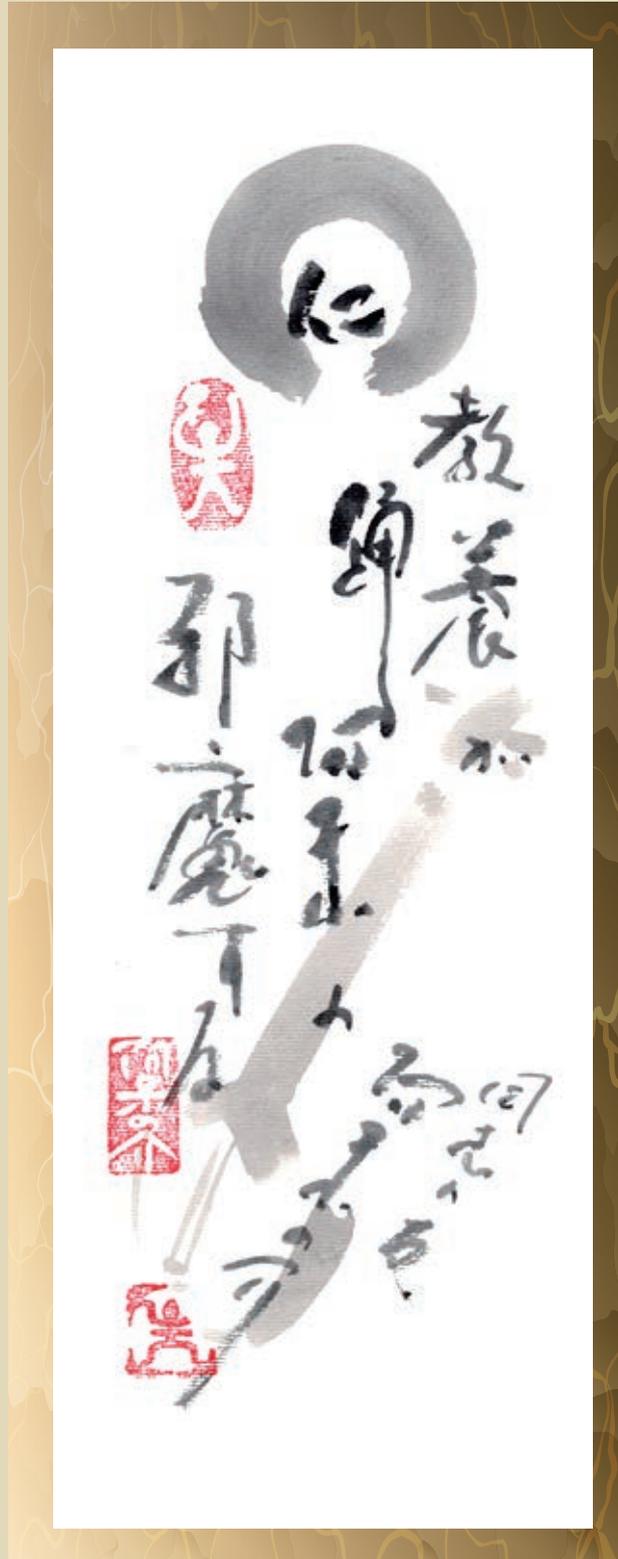


## 今月の祭録



### 書と画 四宮生重郎

昭和8年、徳島市生まれ。  
 言わずと知れた、阿波踊りの名手。  
 終戦後、20歳で阿波踊りを始め、  
 平和で楽しく踊れる幸せを実感。  
 87歳の現在も国内外で阿波踊りを  
 広め、子子孫孫まで徳島の歴史や  
 文化を伝えたいと熱く語る。  
 (株)のり万商事会長。



知識が踊りを素晴らしくすることは勿論だ。  
 一步譲って、周りから上手だと思われたい、  
 踊り方はこうあるべきだという思いを手放してごらん。

鳴物に乗り、踊りを心から楽しみ、体を自由に動かして、  
 湧き上がってくる歓びをそのまま表現しよう！  
 その上で、技を足していったらいいんだよ。